

★技術と社会・倫理研究会 (SITE)

専門委員長 森住哲也 副委員長 小川 賢・大谷卓史

幹事 川口嘉奈子・壁谷彰慶 幹事補佐 加藤尚徳・吉永敦征・鈴木大助

★インターネットアーキテクチャ研究会 (IA)

専門委員長 飯田勝吉 副委員長 新 麗・大崎博之・近堂 徹

幹事 作元雄輔・屏 雄一郎・渡辺俊貴 幹事補佐 大平健司・坂野遼平

◎本研究会は参加費が必要になります。

ESS の技報電子化研究会に関する御案内ページ (SITE)

<https://www.ieice.org/ess/ESS/gihou-trial-ess2018.html>

通ソの技報完全電子化研究会に関する御案内ページ (IA)

https://www.ieice.org/cs/jpn/kensen/special/e_gihou/e_gihou.html

日時 3月7日 (木) 9:55~18:45

8日 (金) 8:30~17:00

会場 ホテルグランドエクスプレッソ鳴門&ザ・ロッジ (鳴門市北灘町折野字上三津 167-3. 徳島空港等より送迎バスを手配する予定です。会場まで直接行かれる方は下記ホテルのページを御確認下さい。 <https://rt-clubnet.jp/hotels/xiv/naru/access>)

議題 インターネットと情報倫理教育, 一般

7日午前 認証・認可 (Room A) (10:00~11:40)

IA-1. LAN 内で TLS 証明書の有効性要件を保証する検証手法 ○森 公希・居石峻寛・大平健司 (徳島大)

2. ユーザの行動パターンに注目した無線 LAN 利用における認証 ○八切有市・青木茂樹・宮本貴朗 (阪府大)

IA-3. CP-ABE による認可機構を備えたクラウドアプリケーション共有基盤の開発

○加森剛徳・前田香織 (広島市大)・近堂 徹・相原玲二 (広島大)

4. Raspberry Gate/Guardian の性能評価と北米における展開及び普及啓発活動

○大野浩之 (金沢大)・鈴木裕信 (専修大)・北口善明 (東工大)

マルウェア (Room B) (10:00~11:40)

5. Doc2vec によるパラグラフベクトルを用いたマルウェア感染端末の検出

○南 辰典・青木茂樹・宮本貴朗 (阪府大)

6. 悪性 Botnet 包囲網の Bot による WannaCry のようなマルウェアの活動検知の試み

○山之上 卓・長副誉司 (福山大)

7. 標的型攻撃におけるマルウェアの波及範囲の推定—感染範囲と経路の特定と可視化方法の開発—

○佐々木京香・佐々木良一 (東京電機大)

8. メモリフォレンジックを用いたランサムウェア解析の提案

○深井 亨・柿崎淑郎・廣瀬 幸・猪俣敦夫 (東京電機大)

7日午後 プライバシー (Room A) (12:50~14:05)

IA-9. Tor64/Tor46: アドレス変換機構としての Tor の活用 佐藤遼太・○居石峻寛・大平健司 (徳島大)

10. サイバー保険の調査・分析による加入率向上への提案 ○佐久間朱里・猪俣敦夫 (東京電機大)

SITE-11. 有事のパーソナルデータ IoT サービスのための合意形成の要件 北村 浩 (摂南大)

技術者倫理/インシデント (Room B) (12:50~14:05)

SITE-12. 大学における消費者教育及びその技術者倫理教育コンテンツ作成と評価

○越智 徹 (阪工大)・大谷卓史 (吉備国際大)・杉山典正・中西通雄 (阪工大)

SITE-13. 科学技術者コミュニティと軍事研究

○大谷卓史 (吉備国際大)・壁谷彰慶 (東洋英和女学院大)・森住哲也 (神奈川大)

14. セキュリティ事案における知見の蓄積・活用を可能とする対応フローの提案と実装

○森 健人・石井将大・松浦知史・金 勇・北口善明・友石正彦 (東工大)

権利保護 (Room A) (14:15~15:30)

15. デジタル遺品に対する外部記憶装置を用いた伝達ツールの開発

○松浦優志・佐々木良一・猪俣敦夫 (東京電機大)

SITE-16. 高等学校における映像作品制作に関わる権利処理についての課題 ○池畑陽介・杉江典嗣 (名張高校)

17. 九州大学における要機密情報の保護方法に関する一考察 ○嶋吉隆夫・久志 昇・笠原義晃・藤村直美 (九大)

運用管理 (Room B) (14:15~15:30)

18. SSH Kernel: Jupyter Notebook でサーバの遠隔運用手順を実行・記録する Jupyter 拡張の開発

○上野 優・今井祐二（富士通研）

19. Notebook を介した作業ノウハウの継承・移転を分析するための基盤

○長久 勝・政谷好伸（NII）・谷沢智史（ボイスリサーチ）・合田憲人（NII）

20. 大規模 CBT の実現のための課題と解決策 松浦敏雄（阪市大）

国際動向／情報理論（Room A）（15：40～16：55）

SITE-21. いわゆる AI に関する国際規制動向調査報告—ICDPPC2018, EU における議論を中心として—

○加藤尚徳（KDDI 総合研究所）・鈴木正朝（新潟大／理研）・村上陽亮（KDDI 総合研究所）

SITE-22. 諸外国におけるモバイルインフラシェアリングの現状と競争上の課題 山條朋子（KDDI 総合研究所）

SITE-23. 情報理論的尺度に基づく家族的類似クラスターの順序関係の学習可能性について—ベイジアン逆強化学習の

報酬を家族的類似度と見做すこととは何か？— 森住哲也（神奈川大）

コンテナ／エッジ（Room B）（15：40～16：55）

24. 分散型データセンター OS を目指したリアクティブ性を持つコンテナ実行基盤技術

○松本亮介（さくらインターネット）・宮下剛輔（Serverspec Operations）

25. 動的な機能変更を可能にするエッジコンピューティング基盤の実装と評価

○小林 海・木村隼人・大東俊博（東海大）・渡邊英伸・相原玲二・近堂 徹（広島大）

26. ネットワークの状況を考慮したコンテナ型コンテンツ配信基盤の検討

○中西建登・大坐島 智・山本 嶺・加藤聰彦（電通大）

招待講演（Room B）（17：05～18：45）

共通-27. [招待講演] 野球興行にかかる多様な情報を多数の視聴者に効果的に配送するための四国アイランドリーグ plus の取組 坂口裕昭（四国アイランドリーグ plus）

◎情報交換会（Room A）（19：00～21：00）

8 日午前 Web 技術（Room A）（8：30～10：10）

1. ブラウザの実装の差異を利用したプラットフォーム推定 ○眞門裕伸・廣瀬 幸・猪俣敦夫（東京電機大）

2. 高速 Web 配信のためのコネクション集約とクロスオリジンサーバプッシュの実現

○澤田一樹・北口善明・山岡克式（東工大）

3. CRIU を利用した HTTP リクエスト単位でコンテナを再配置できる低コストで高速なスケジューリング手法

○松本亮介（さくらインターネット）・近藤宇智朗・栗林健太郎（GMO ベパポ）

4. 一般物体認識技術に基づく対象スポット情報抽出システムの構築と実証実験 ○久保洸貴・岳 五一（甲南大）

システム（Room B）（8：30～10：10）

5. ID ベース暗号を用いた実用的電子メールシステムの設計と ○奥村泰久・上原哲太郎（立命館大）

6. 端末特定のためのログ解析クラウド環境の構築 ○浜元信州・横山重俊（群馬大）・竹房あつ子・合田憲人（NII）

7. 複数組織対応属性ベース暗号を用いたファイル共有システムの評価 ○石橋拓哉・小林 海・大東俊博（東海大）・土田 光（NEC）・金岡 晃（東邦大）・柿崎淑郎（東京電機大）・相原玲二（広島大）

8. ネットブート型シンクライアント群環境における OS キャッシュを活用するサーバ負荷分散手法

○深谷健太・松原克弥（公立はこだて未来大）

ブロックチェーン（Room A）（10：20～12：00）

IA-9. ブロックチェーンシミュレータとその活用

○青木優介・大月 魁・金子孟司・坂野遼平・首藤一幸（東工大）

IA-10. ブロックチェーンネットワークにおける隣接ノード選択方式 ○青木優介・首藤一幸（東工大）

SITE-11. パブリックブロックチェーンを用いた正誤判定・結果共有システムの提案

○金子雄介・田中俊太郎（三井住友フィナンシャルグループ／日本総研）・木村智行（三井住友フィナンシャルグループ）・奥村 潤（ハウインターナショナル）・長田繁幸（日本総研）・安土茂亨（chaintope）

12. ブロックチェーンを使用したクラウド上でのソフトウェア著作権保護システムの提案

○高木誠也・柿崎淑郎・廣瀬 幸・猪俣敦夫（東京電機大）

IoT／セキュリティ（Room B）（10：20～12：00）

13. 動的な解析を用いたマイニングスクリプト検知手法の提案

○飯田 良・猪俣敦夫・廣瀬 幸・柿崎淑郎（東京電機大）

IA-14. セキュリティとユーザビリティの両立を目指した仮想デスクトップを用いたサンドボックス利用環境の開発と評価 ○渡邊和祥・飯田勝吉・高井昌彰（北大）

15. スマートウォッチの竜頭型コントローラを用いた暗証番号入力方法 ○稲村勝樹・市村泰佑（東京電機大）

16. ものグラミング 2—諸機能の選択と集中を徹底した POSIX 中心主義に基づく IoT 開発方式の提案

○大野浩之（金沢大）・松浦智之（ユニバーサル・シェル・プログラミング）・森 祥寛（金沢大）

8 日午後 TCP／無線 LAN（Room A）（13：10～14：50）

17. MPTCP におけるサブフローに関する情報取得及び優先度設定を行うシステムコール群の実装

- 佐藤将斗・堀込怜土・浅倉龍次・山井成良・北川直哉（東京農工大）・大坐畠 智（電通大）
- IA-18. MPTCP におけるパス特性を考慮した輻輳制御アルゴリズム選択に関する検討
○鈴木佑馬・西村俊和・毛利公一・瀧本栄二（立命館大）
- IA-19. トラフィック集約点での TCP 解析による無線 LAN ボトルネックの特定
○岡田純代・李 忠翰・石原智宏（富士通研）
20. フレーム注入を用いた組織内無線 AP への負荷試験手法 ○竹田智洋・大平健司（徳島大）
- 仮想通貨／ビットコイン（Room B）（13：10～14：50）
21. Tangle の分裂攻撃に対する安全性検証 ○板倉悠馬・猪俣敦夫（東京電機大）
22. 仮想通貨取引所におけるマルチシグネチャ対策状況の調査 ○増山裕香・猪俣敦夫（東京電機大）
- IA-23. ビットコインネットワークに対するリレーネットワークの影響
○大月 魁・青木優介・首藤一幸（東工大）
- IA-24. ビットコインネットワーク上でのデータ伝搬遅延推定 ○神田伶樹・首藤一幸（東工大）
- ダイナミック（Room A）（15：00～16：40）
25. 高頻度な再配置を想定したコンテナマイグレーション機構の実現
○永井陽太・松原克弥（公立ほこだて未来大）
26. OpenFlow を用いた DNS アンプ攻撃対策のフラグメント化を考慮した改善 ○櫻井理寛（東京農工大）・Suwanbol Patipon (Mahidol Univ.)・山井成良・北川直哉（東京農工大）・Visoottiviseth Vasaka (Mahidol Univ.)
27. OpenFlow を用いた利用者にとって利便性の高い大規模組織向け仮想ネットワーク構成方式の提案
○古賀 歩・石橋勇人（阪市大）
28. 国際的な広域実験のためのオンデマンドネットワーク環境構築サービスの研究
○竹房あつ子（NII）・市川晃平（奈良先端大）・栗本 崇・合田憲人（NII）

グラフ／学習（Room B）（15：00～16：15）

- IA-29. Detouring Skip Graph：迂回経路を活用する構造化オーバーレイ
○金子孟司・坂野遼平・青木優介・首藤一幸（東工大）
- IA-30. ネットワークトポロジに対する K-SVD 法による辞書構築の有効性に関する一検討
○村上 龍・松尾涼太郎・中村 遼・大崎博之（関西学院大）
31. 侵入検知システムのためのグラフ構造に基づいた機械学習及び可視化
○熊谷将也・松本亮介（さくらインターネット）

◎表彰式・閉会（Room A）（16：40～17：00）

◆情報処理学会；インターネットと運用技術研究会連催

☆SITE 研究会

【問合先】

川口嘉奈子

E-mail：site-contact@mail.ieice.org

◎公式 Web サイト

<http://www.ieice.org/ess/site/>

☆IA 研究会

【問合先】 IA 研究会幹事

E-mail：ia-board@mail.ieice.org

◎IA 研究会ホームページ

<http://www.ieice.org/cs/ia/jpn/>